



いいこいの森



病院玄関前のサルズベリ 8月撮影

令和5年の夏

残暑の候、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したafterコロナの今年、数年ぶりの「夏」を楽しまれた方も多いと思います。私たちも新たな時代を迎え、感染制御を徹底しつつ、知恵と勇気を持って前進してまいります。

当院は、優れた医療人を育成する場としての役割も担っております。皆が安心して働ける環境を整備し、日々の診療の実践を通して、スタッフ一人ひとりの成長と情報発信を支援してまいります。そうした活動を通じ、高度な医療技術の向上を図り、患者の皆さまに質の高い医療を提供することを約束いたします。

本誌を通じて、医療機関と地域や患者の皆さまとの絆を深め、共に成長していく喜びを分かち合えれば幸いです。

副院長／消化器内科部長、健康管理部部长、臨床検査部部长、
感染制御室室長、治験管理室室長、臨床研修センター副センター長 **松本 伸行**



Contents

- 脳神経内科のご紹介 2ページ
- 患者支援センター入退院支援係紹介／健康管理部より 3ページ
- 連携登録医のご紹介 (オカダ外科医院)／新規連携登録医のご紹介 4ページ



生き生きとした社会に繋がる 医療を目指します

脳神経内科の診療では、疾患だけではなく患者さまの生活背景を考慮することが重要だと感じます。西部病院脳神経内科では、患者さまが治療と社会生活を両立できるよう、患者さまの背景に合わせた医療を提供できるよう心がけています。就労している若い方であれば復職・就労継続を目指した対応を取り、高齢の方であれば快適に生活できることを重視した対応ができるよう配慮しています。

多発性硬化症・重症筋無力症・視神経脊髄炎などの神経免疫疾患は、就労世代での罹患率が高い難病です。2023年度より西部病院では、近年発展が目覚ましい神経免疫疾患に対する生物学的製剤の配備が完了し、適宜治療を行っています。就労をしながら治療を受けている方には、主治医が事業場の産業医または安全衛生管理者と直接的にやり取りを行う「治療と仕事の両立支援外来」が介入し、就労継続を支援しています。

脳卒中は、その復職率の低さが社会問題となっています。当院の脳卒中診療では、急性期は脳卒中専門医が初期対応し、脳神経外科と連携したうえで機械的血栓回収療法（カテーテル治療）を含め迅速に治療を行います。そのうえで後遺症が残った際にも、リハビリテーションスタッフ・ソーシャルワーカーと協力のうえ、できる限り復職・就労継続を支援します。リハビリテーションスタッフによる評価の情報をもとに、主治医がその後遺症の性質を事業場に理解してもらえるよう主治医意見書を作成します。当院の脳卒中診療のゴールは、疾患を治すまでではなく、安定した社会生活を取り戻すこととしています。

当院には多くのご高齢のパーキンソン病患者さまが通院されておられます。パーキンソン病は発症したご本人のみならず、そのご家族にも負担を強いる疾患です。当院のパーキンソン病診療では、

ご家族からのお話も積極的に伺い、ご本人の状態だけではなくそれぞれのご家庭の状況にも配慮した治療を行います。ときには入院による内服薬調整・リハビリテーションも挟みながら、なるべく長くご家族と一緒に幸せな時間が過ごせるよう努めています。

我々は、生き生きとした社会全体に繋がる医療を目指すことで、患者さまや近隣医療機関の方々より、頼りにされる存在となれるよう努めてまいります。



脳神経内科 部長
リハビリテーション部 部長
萩原 悠太



脳神経内科スタッフ

患者支援センター 入退院支援係

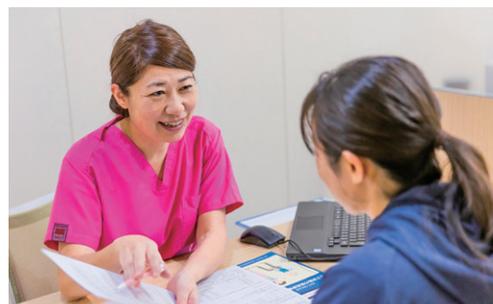
「どうしよう」に応えます！ ～退院後の生活を支える入退院支援～

病気になり入院しても住み慣れた地域で継続して生活できるよう、地域包括ケアシステムの構築が進められています。当院でも、入院前からの支援の強化や退院時の地域との切れ目のない支援を実践するため、2019年に患者支援センターが開設されました。多職種が協働し、医療・福祉相談、入退院支援・管理、地域医療連携等の医療・看護・福祉サービスの相談窓口を担っています。退院後の生活を見据え、食事や排泄の“どうしよう”や、寝たきりだけ帰りたい、医療費や福祉制度についての相談など、“どうしよう”と思ったときにはご相談ください。



【病棟での多職種カンファレンス】

毎週1回患者さまとご家族が納得して次の療養の場を選択・調整できるよう、医師・病棟看護師・退院支援看護師・ソーシャルワーカー等で協働し支援を検討しています。



【入院予約時の面談】

患者さま・ご家族が最善の状態での治療に参画し、早期に元の生活に戻ることができるよう入院前から支援します。

健康管理部より

健康管理部では「禁煙外来」を行っております。今年中の禁煙…まだ、間に合います！
一般社団法人日本禁煙学会認定の「禁煙サポーター」がいます！あなたの「禁煙」を専門のサポーターがお手伝いします！

禁煙の秋

食欲の秋 芸術の秋

～今年中に禁煙目指しませんか？～

禁煙外来は、3ヶ月(12週間)で禁煙達成を目指します！
初回から、2週、4週、8週、12週の計5回診察が受けられます！

費用：自費の場合 約40,000円
保険の場合 約12,000円

※保険適用には条件があります。まずはお気軽にお問合せください。

お問合せ先：045-366-1111(代表) 健康管理部まで



